

2026年5月13日

矢崎総業株式会社

「人とするまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA」に出展 「つなぐを、つくる、おもしろく。」未来を動かす矢崎の取り組みを展示！

矢崎総業株式会社（本社：東京都港区、社長：矢崎 陸）は、5月27日（水）～5月29日（金）、パシフィコ横浜（神奈川県横浜市西区）で開催される「人とするまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA」に出展いたします。

矢崎グループは今回、「つなぐを、つくる、おもしろく。」を出展コンセプトとしました。“つなぐ”技術をただの仕組みにとどまらず、その先にある可能性をユニークなカタチにして、未来を動かしていきたいという思いを込めております。

こうしたコンセプトを基に、矢崎グループでは未来のモビリティ社会に貢献する製品を展示いたします。会場では、車両の高速通信化・電動化、運転の快適化に貢献する製品に加え、カーボンニュートラル/サーキュラエコノミーに貢献する材料や関連事業をご紹介します。



（ブースイメージ）

<展示テーマと主な展示品>

■ 車内インフラの安定

EV（電気自動車）やSDV（Software Defined Vehicle）の拡大により、車両開発がソフトウェア中心に進む中、過酷な環境下でもクルマの安全を支える各種センサやコネクタといった「インフラ（基盤）」を通じて、矢崎の“つなぐ”技術をご紹介します。



バッテリーパック内の温度を迅速かつ省スペースで計測するセンサ。



自動運転に伴う膨大なデータを高速かつ安定してECUに届ける光コネクタ・ケーブル ASSY

■ UX の追求

単なる機能にとどまらず、お客様がサービスを利用する際に得られる「使い心地」「感動」「楽しさ」など UX（ユーザーエクスペリエンス：User Experience）を追求した矢崎の製品群をご紹介します。



スマートフォンのコンテンツ(ナビゲーション等)をBLE(Bluetooth Low Energy)でメータディスプレイに画面転送表示する2輪向けのスマートメータシステム。



ADAS（先進運転支援システム）情報の通知および、空間演出をおこなう車内照明システム。動きのある多彩な照明により情報通知、室内空間演出を実現。

■環境負荷の低減

2050年のカーボンニュートラル実現や欧州のELV規則改正に向けた矢崎製品の環境負荷の低減の取り組みをご紹介します。



プロテクタ部品に使用している石油原料由来のポリアミド材料から バイオマス原料由来のポリアミド材料に変更することで温室効果ガスを削減 (左)

ワイヤーハーネスのPVC (ポリ塩化ビニル) を独自の分離技術を用いて高純度で回収 (右)

当社は、自動車メーカー様や自動車サプライヤー様、そして新たな協業先となり得る企業様、さらにはメディアの方々との交流を深めたいと考えています。当社ブースでは専門スタッフが常駐し、お客様の課題解決や新規プロジェクトに関するご相談を直接承ります。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。ぜひお立ち寄りください。

人とくまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA 開催概要

【会場/会期】

■ ONLINE STAGE 1(オンライン展示会サイト)
2026年5月19日(火)～6月9日(火)

■ パシフィコ横浜

2026年5月27日(水)～5月29日(金)

【主催】公益社団法人自動車技術会

【URL】 [人とくまのテクノロジー展 2026 YOKOHAMA](#)

■ 矢崎総業について

1941年に創業。「世界とともにある企業」「社会から必要とされる企業」を社是に掲げ、世界トップクラスのシェアを誇るワイヤーハーネス事業、自動車部品やエネルギー機器の開発・製造・販売事業を展開しています。現在は世界46の国と地域に拠点を展開。近年では電気自動車市場の成長にも貢献しています。

クルマと社会と未来をつなぎ、モビリティ社会をより良くすることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ先

矢崎総業株式会社 広報 SR 部
〒410-1194 静岡県裾野市御宿 1500
Tel.055-965-3002